

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人口	104,938	人(H23.3.31現在)	実収支	赤字	比率	- %					
面積	658.73	km ²	通算	赤字	比率	- %					
人口密度	45,233,219	千円	実収支	赤字	比率	9.9 %					
総収入	43,693,890	千円	将来	負担	比率	8.3 %					
総支出	1,160,798	千円	市	町	村	平均					
標準財政規模	27,120,232	千円	(年	度	毎)	H18	- 0	H19	- 0	H20	- 0
地方債現在高	40,085,111	千円	H21	- 0	H22	- 0					

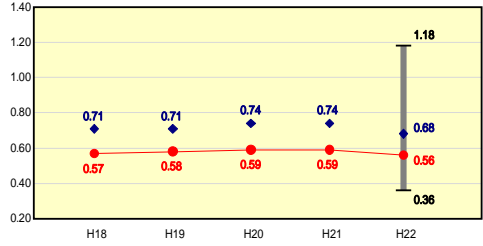
● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。*人件費・物件費等の状況、の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

財政力

財政力指数 [0.56]

類似団体内順位 8/12 全国平均 0.53 長野県平均 0.42

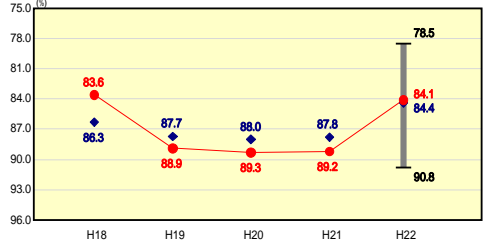


財政力指数の分析欄
平成22年度は、3か年平均で0.56に低下した。長引く経済不況の影響により、平成21年度に引き続き、税収が減少していることなどが要因である。数値の増減は、国の地方財政対策の影響も大きく、類似団体も同様の傾向が見られるが、他団体と比較して当市は、税収等の比率が低く、財政基盤の強化が課題となっている。

財政構造の弾力性

経常収支比率 [84.1%]

類似団体内順位 5/12 全国平均 89.2 長野県平均 82.7

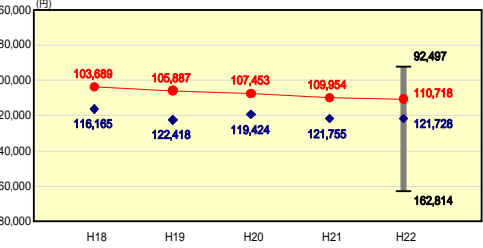


経常収支比率の分析欄
平成19～21年度を大きく下回り、平成18年度とほぼ同水準まで改善した。公債費、物件費、扶助費等が前年度より3億円余増加したが、普通交付税及び臨時財政対策債が21億円余と大きく増加したことにより数値が一時的に改善した。

人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [110,718円]

類似団体内順位 4/12 全国平均 114,985 長野県平均 124,369

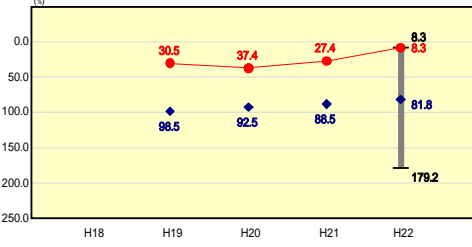


人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄
人口一人当たり人件費・物件費の決算額は、110,718円となり、前年度と比較すると0.7%増加したが、類似団体と長野県平均と比較すると低い水準である。引き続き、第5次定員適正化計画に基づいた適正な職員数の管理や行財政改革による経費節減に努める。

将来負担の状況

将来負担比率 [8.3%]

類似団体内順位 2/12 全国平均 79.7 長野県平均 40.9

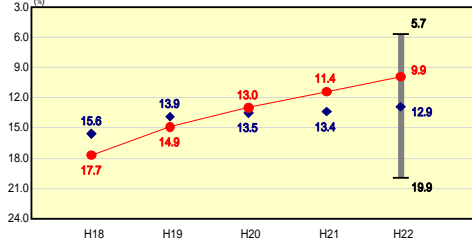


将来負担比率の分析欄
前年度と比較して19.1ポイントの改善となった。公営企業債残高は20億9,400万円の減、一般会計等の地方債残高は3億3,900円の減、将来負担額から控除することができる基金が9億3,100万円の増、基準財政需要額算入見込額が3億2,900万円の増等により数値が改善した。

公債費負担の状況

実質公債費比率 [9.9%]

類似団体内順位 4/12 全国平均 10.5 長野県平均 11.8

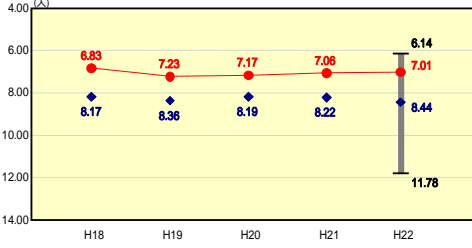


実質公債費比率の分析欄
前年度と比較して1.5ポイントの改善となった。一般会計等における公債費は1億9,400万円の増、公営企業債の償還に対する繰入金金は3億5,100万円減となったこと、分母である普通交付税、臨時財政対策債の大幅な増により数値が改善した。

定員管理の状況

人口千人当たり職員数 [7.01人]

類似団体内順位 3/12 全国平均 7.24 長野県平均 7.86

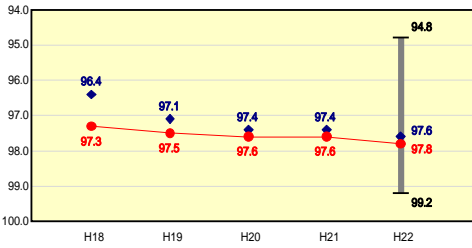


人口千人当たり職員数の分析欄
平成23年4月1日現在の普通会計職員数は、前年度と比較して9人減の736人となった。人口1,000人当たりの職員数は7.01人であり類似団体、長野県平均と比べて少数である。

給与水準 (国との比較)

ラスパイレズ指数 [97.8]

類似団体内順位 5/12 全国市平均 98.8 全国町村平均 95.3



ラスパイレズ指数の分析欄
平成22年度の数値は97.8であり、類似団体のほぼ平均値となっている。